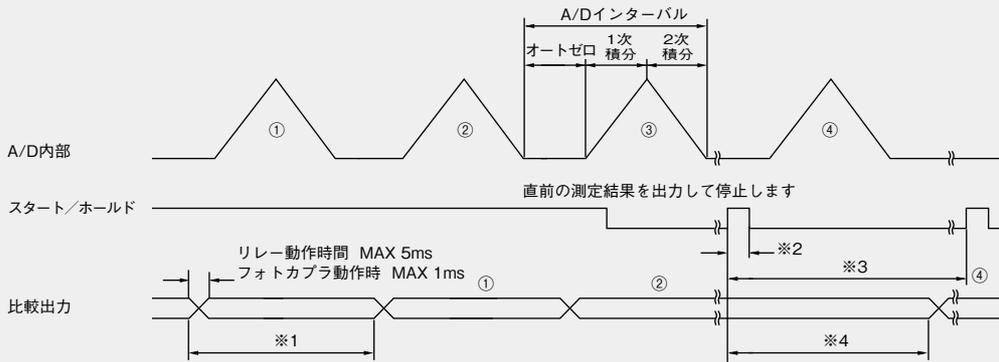


タイミングチャート

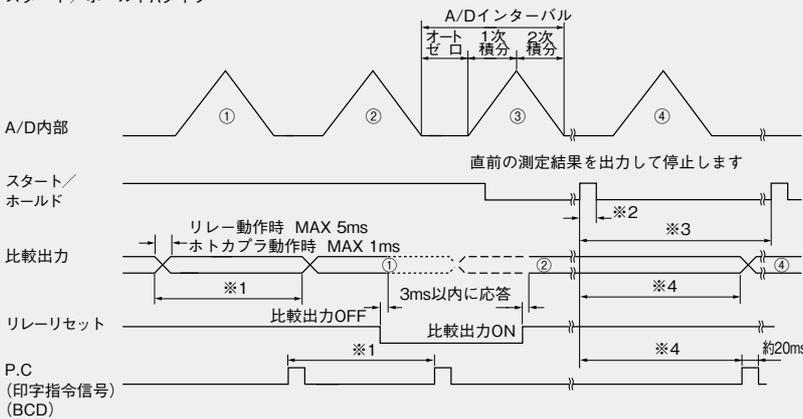
AM-123



※1 $\left\{ \begin{array}{l} 15\text{回/秒 } 66.6\text{ms} \\ 12.5\text{回/秒 } 80\text{ms} \end{array} \right.$ ※2 [2ms~100ms] ※3 [(※1×2) ms以上, 任意] ※4 [MAX ※1+20ms]
 ※上記データはサンプリング“1”に設定した場合です。
 “2”以上に設定した場合は、※1の値はサンプリング設定値を乗じた値 (66.6ms/80ms×サンプリング設定値) となります。

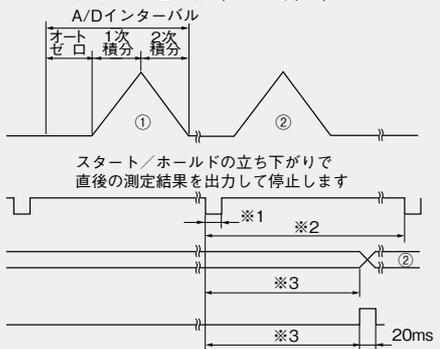
AM-147

スタート/ホールドAタイプ



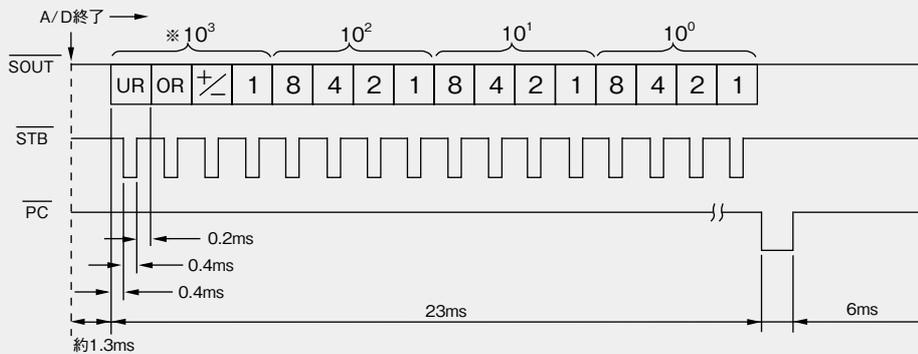
※1 $\left\{ \begin{array}{l} 15\text{回/秒 } 66.6\text{ms} \\ 12.5\text{回/秒 } 80\text{ms} \end{array} \right.$ ※2 [2ms~100ms] ※3 [サンプリング速度以上] ※4 [MAX ※1+20ms]
 ※上記データはサンプリング“1”に設定した場合です。
 “2”以上に設定した場合は、※1の値はサンプリング設定値を乗じた値 (66.6ms/80ms×サンプリング設定値) となります。

スタート/ホールドBタイプ(ワンショット)



※1 [2ms以上, 任意] ※2 [サンプリング速度以上]
 ※3 [MAX サンプリング速度+20ms]

AP-502A



SOUT A/D変換データ
 STB データ読み込み同期パルス
 PC ラッチパルス

※ $\left\{ \begin{array}{l} \text{UR(アンダー)表示が-179~-179の時論理"0"} \\ \text{OR(オーバー)入力過大でオーバーの時論理"0"} \\ \text{+/- (極性)入力がプラス入力の時論理"0"} \end{array} \right.$
 ※※ オーバー時のデータ出力は“1999”です